

BUESU

0.3 令和4年4月15日 文責 岡田





4月7日、令和4年度亀山中学校入学式を行いました。今年は多聞 櫓前の桜も入学式に合わせるかのように満開、さらに晴天にも恵ま れ、晴れやかな入学式を迎えることができました。185名の新入生 も、少し緊張しながらも引き締まった表情で式に臨んでくれました。

今年も2,3年生の出席は見送らせていただきましたが、生徒会本部役員が全員を代表して式に参加しました。「ともに力を合わせて」という生徒会からの歓迎の場面では、姉妹校の岡山県高梁中学校からのお祝いメッセージ、亀山中学校校歌(録音)、ステージ画の紹介、生徒会長(常恒有沙さん)による歓迎の言葉がありました。そして最後には新入生を代表して奥田葵さん(亀山西小出身:1年3組)が



あいさつをしてくれました。奥田さんの「新入生代表の言葉」を以下掲載させていただきます。

春の息吹が感じられる今日、私たちはこの亀山中学校に入学します。

小学校を卒業し、寂しさを感じつつも本日を迎えております。中学校のことを早く知りたくて、先輩や先生、お家の人などから中学校のことをたくさん聞きました。学習では小学校の時と違い、勉強は難しくなりますので、先生の話をよく聞き、ノートをしっかりととります。また部活動では、まだ具体的に何をするかは決めていませんが、どのクラブに入っても中学校生活が充実するようにしていきます。

そして、これから新たな人との出会いがあります。ここにいる入学する私たちはこの出会いを大切にします。伝統ある亀山中学校の一員として、責任のある行動を心がけます。校長先生をはじめ、先生方、先輩、どうぞよろしくお願いいたします。

令和四年四月七日

新入生代表 奥田 葵

テーマは「飛翔」 ステージ画 お披露目!



美術部員によるステージ画の紹介より

この作品のテーマは「飛翔」です。亀中生全員が未来に向かって羽ばたくことを願ってこのテーマにしました。左下の布は一つひとつのものが結びつき、大きく夢を膨らませているような意味を持たせました。また中央下の夕暮れ空と右側の青空とで大きな変化をつけ、それぞれの個性や考え、立場など様々な違いがあることを表しています。しかしその違いが一枚の作品として調和することで、違いを認め、尊重し合っていこうという思いを込めました。

また作品には少しずつ段階的に色を変えるグラデーションという技法を多く使っています。この表現には少しずつ学んだことを蓄積させ、自分の中で変化させ、新しい考えを展開しながら人間として成長していきたいという願いを込めました。

中央のドアは「夢へのとびら」を表しています。そしてその周囲にある壁は「夢のとびら」を開けるまでのいくつもの試練を表しています。周りの仲間と協力しあい、かべをひとつひとつ乗り越えて夢を実現させていきましょう。

4月8日から3学年がそろって今年度が スタートしました。各学年が学年集会を行 うとともに、学級で担任の思いや自己紹介 を行ってきました。学級の体制づくりとして 一人ひとりの役割も決まってきているよう です。生徒主体の活動が今年も見られそ うで楽しみです。

右の写真は、連絡ボードに残された上級 生からのメッセージです。 やさしさをありがとう! (^^)/

